

# 感染症患者発生情報 (月報)

## 埼玉県内情報 6月 (2024年)

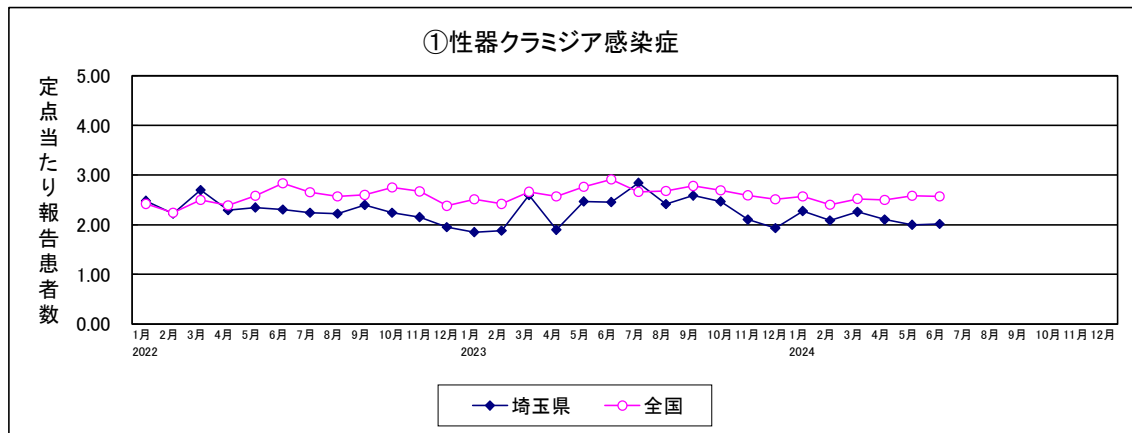
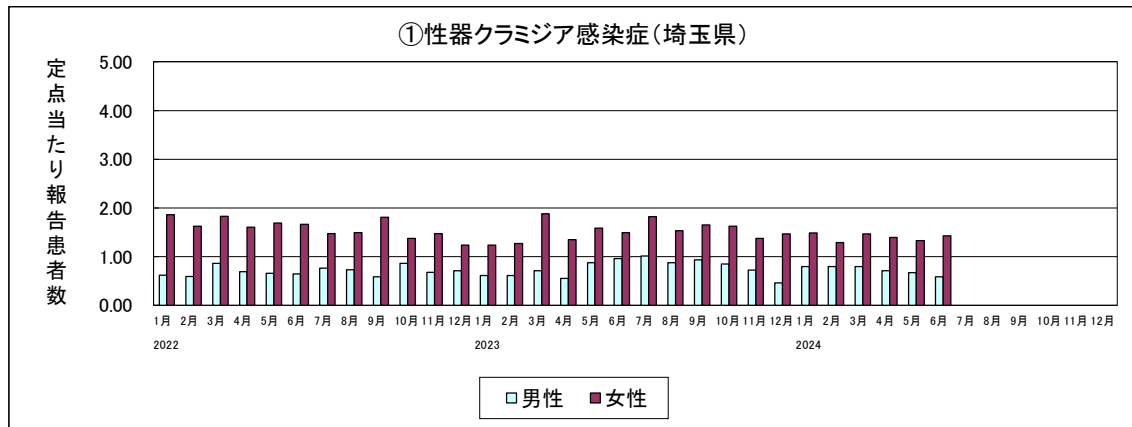
### 6月の要点

前月と比較して定点当たり報告患者数が増加した疾患は、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症であった。

### 1. 性感染症 (STD)

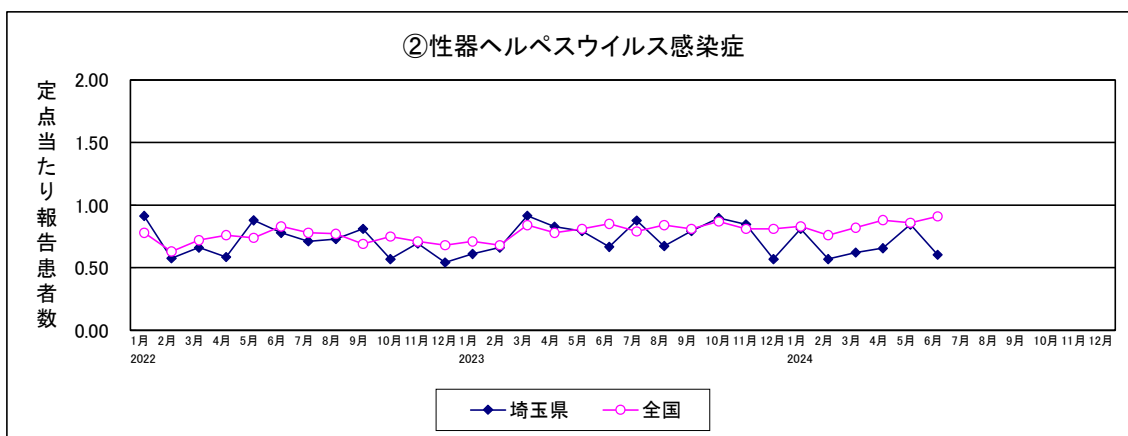
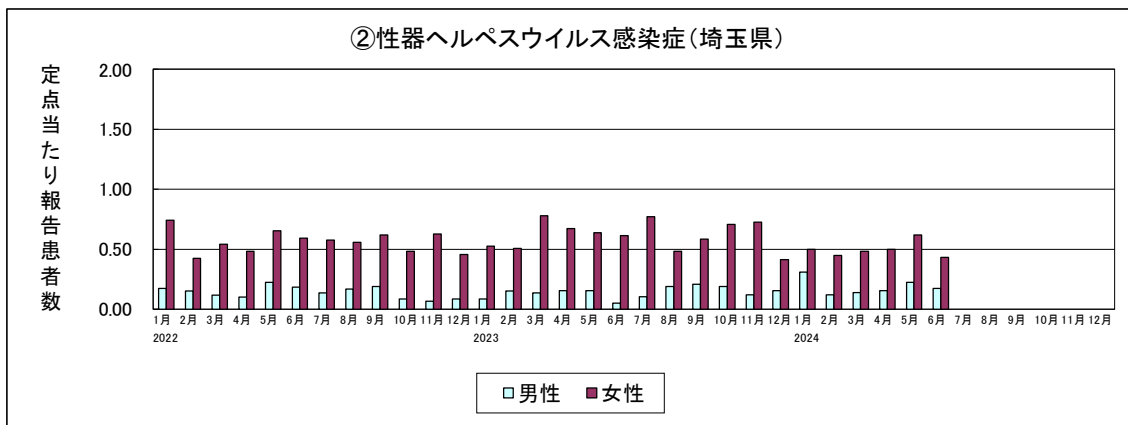
#### ① 性器クラミジア感染症

6月の報告患者数は、男性34人、女性83人の計117人であった。男性の報告患者の最も多い年齢階級は、25～29歳で10人であった。女性の報告患者の多い年齢階級は、20～24歳で29人、25～29歳で24人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.02増加した。



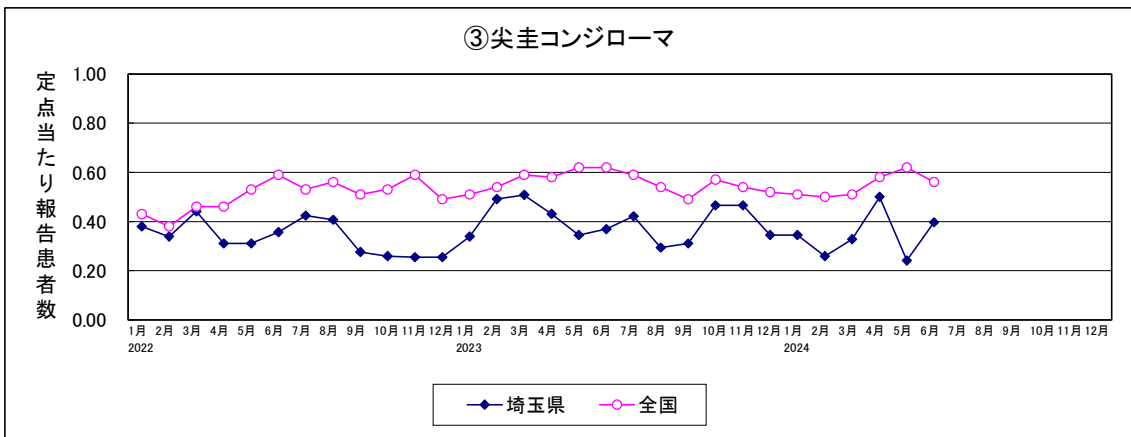
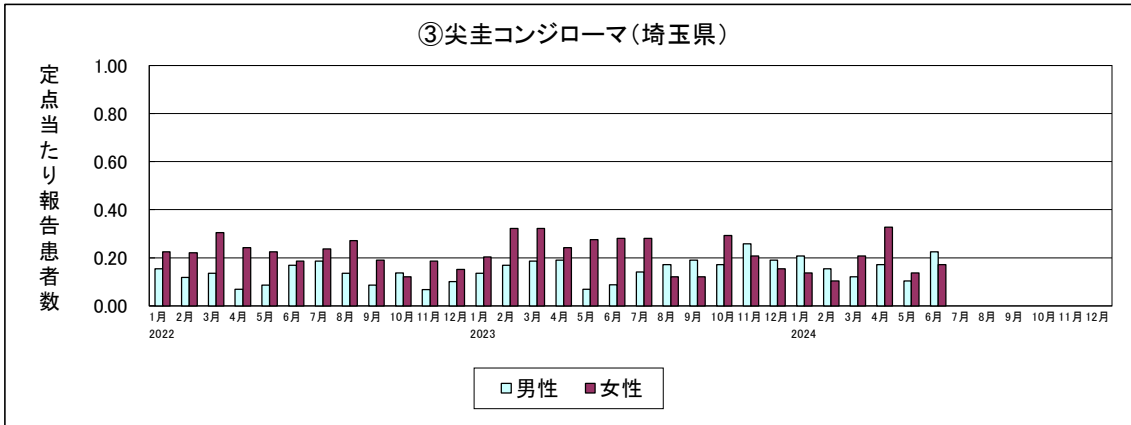
## ② 性器ヘルペスウイルス感染症

6月の報告患者数は、男性10人、女性25人の計35人であった。男性の報告患者の年齢階級は、35～39歳及び45～49歳で各3人、25～29歳で2人、50～54歳及び60～64歳で各1人であった。女性の報告患者の多い年齢階級は、35～39歳及び45～49歳で各5人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.24減少した。



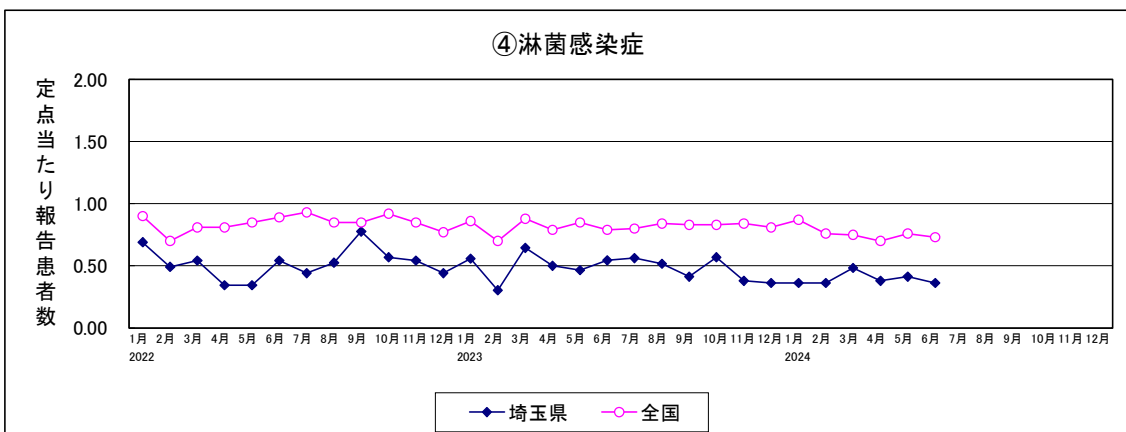
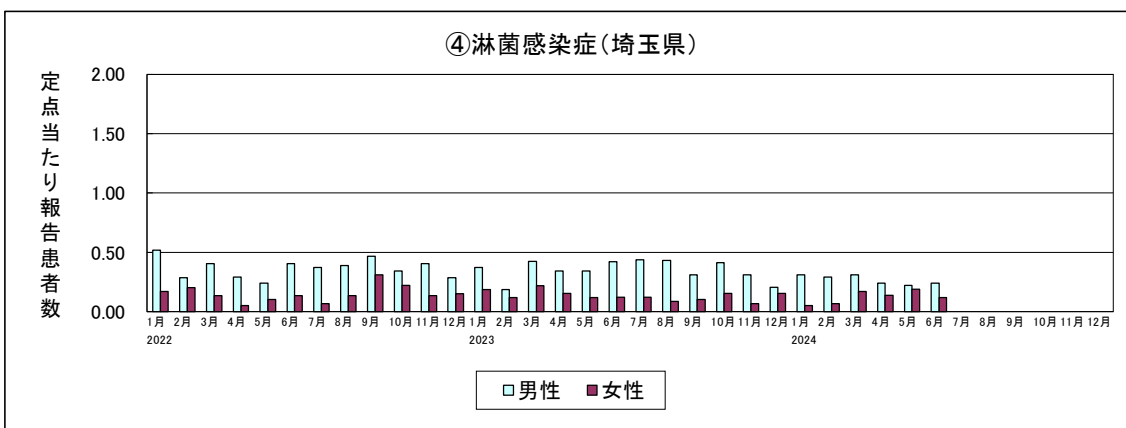
### ③ 尖圭コンジローマ

6月の報告患者数は、男性13人、女性10人の計23人であった。男性の報告患者の年齢階級は、50～54歳で3人、40～44歳及び45～49歳で各2人、15～19歳、25～29歳、30～34歳、55～59歳、60～64歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、20～24歳、30～34歳及び40～44歳で各2人、25～29歳、35～39歳、45～49歳及び55～59歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.16増加した。



#### ④ 淋菌感染症

6月の報告患者数は、男性14人、女性7人の計21人であった。男性の報告患者の年齢階級は、20～24歳で3人、15～19歳、25～29歳及び45～49歳で各2人、35～39歳、40～44歳、50～54歳、60～64歳及び65～69歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、25～29歳で3人、20～24歳、30～34歳、40～44歳及び45～49歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.05減少した。

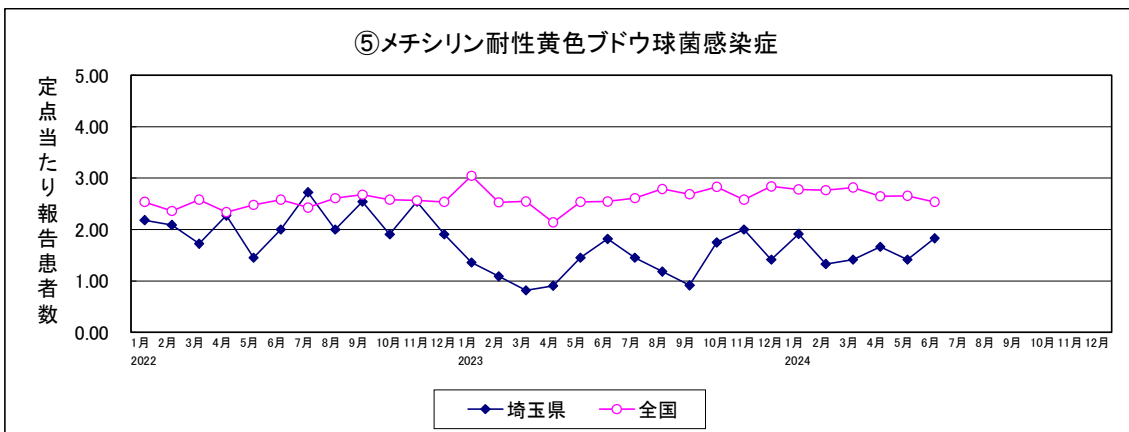
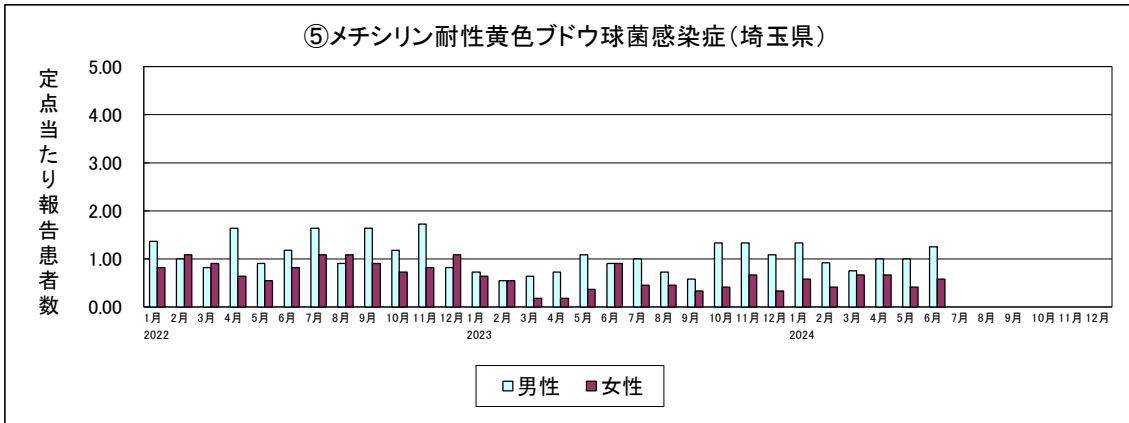


## 2. その他の感染症

### ⑤ メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

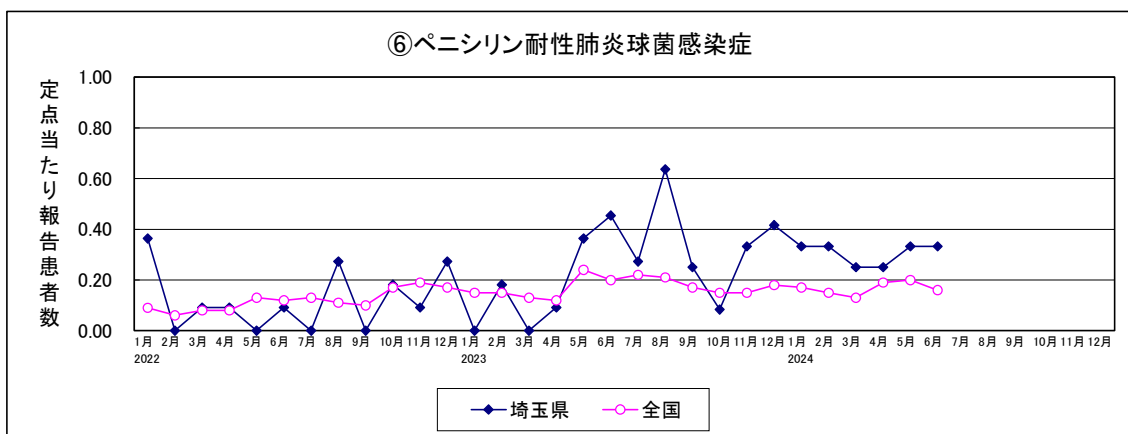
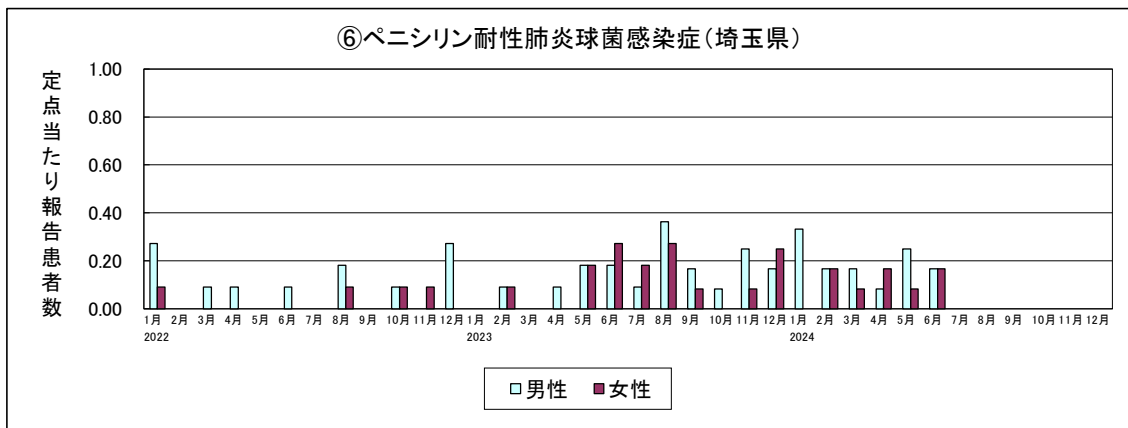
6月の報告患者数は、男性15人、女性7人の計22人であった。男性の報告患者の最も多い年齢階級は、70歳以上で10人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、70歳以上で6人であった。定点当たり報告患者数は、5月に比べ0.41増加した。

(2023年4月、5月、6月及び2024年1月、2月、3月、5月は追加報告があり、定点当たり報告患者数を修正しています。)



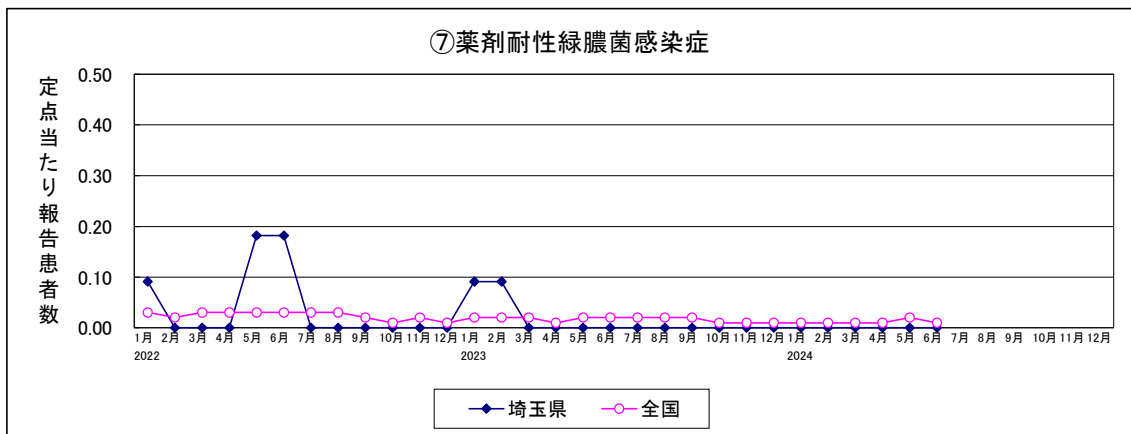
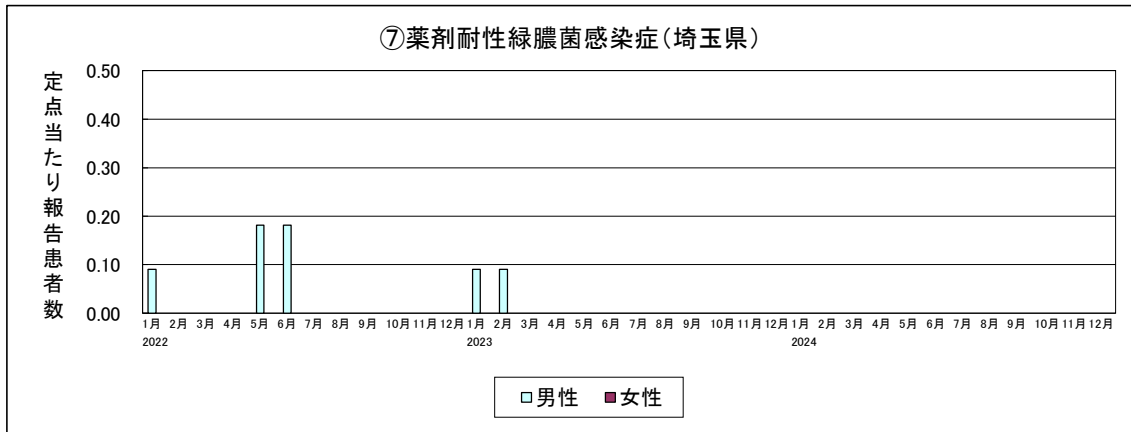
⑥ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

6月の報告患者数は、男性2人、女性2人の計4人であった。男性の報告患者の年齢階級は、50～54歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、1～4歳及び70歳以上で各1人であった。定点当たり報告患者数は、5月と同値であった。



⑦ 薬剤耐性緑膿菌感染症

6月の報告はなかった。定点当たり報告患者数は、5月と同値であった。



## 感染症発生動向調査 月情報

2024年6月

### 五類感染症(定点からの報告患者数及び定点当たり患者数)

	2024年6月 (埼玉県 今月)		2024年5月 (埼玉県 前月)		2023年6月 (埼玉県 昨年)		2024年6月 (全国 今月)	
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
①性器クラミジア感染症	117	2.02	116	2.00	140	2.46	2,526	2.57
②性器ヘルペスウイルス感染症	35	0.60	49	0.84	38	0.67	896	0.91
③尖圭コンジローマ	23	0.40	14	0.24	21	0.37	550	0.56
④淋菌感染症	21	0.36	24	0.41	31	0.54	717	0.73
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	22	1.83	17	1.42	20	1.82	1,216	2.54
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	0.33	4	0.33	5	0.45	79	0.16
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	6	0.01

※ - : 0.00

### 性別年齢別報告患者数(埼玉県)

		合計 男女比(%)		0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
		①性器クラミジア感染症	男	34	29.1	-	-	-	-	4	4	10	3	3	2	1	4	1	2
	女	83	70.9	-	-	-	-	5	29	24	7	4	7	5	1	1	-	-	-
②性器ヘルペスウイルス感染症	男	10	28.6	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	3	1	-	1	-	-
	女	25	71.4	-	-	-	1	1	3	2	2	5	3	5	-	1	1	-	1
③尖圭コンジローマ	男	13	56.5	-	-	-	-	1	-	1	1	-	2	2	3	1	1	-	1
	女	10	43.5	-	-	-	-	-	2	1	2	1	2	1	-	1	-	-	-
④淋菌感染症	男	14	66.7	-	-	-	-	2	3	2	-	1	1	2	1	-	1	1	-
	女	7	33.3	-	-	-	-	-	1	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	15	68.2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	1	-	10
	女	7	31.8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	女	2	50.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ - : 0.00



埼玉県の定点からの報告患者数及び定点当たり患者数の推移(月情報)

報告患者数	2023年							2024年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①性器クラミジア感染症	140	162	140	150	143	122	112	132	121	131	122	116	117
②性器ヘルペスウイルス感染症	38	50	39	46	52	49	33	47	33	36	38	49	35
③尖圭コンジローマ	21	24	17	18	27	27	20	20	15	19	29	14	23
④淋菌感染症	31	32	30	24	33	22	21	21	21	28	22	24	21
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	20	16	13	11	21	24	17	23	16	17	20	17	22
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	3	7	3	1	4	5	4	4	3	3	4	4
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

定点当たり患者数	2023年							2024年					
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
①性器クラミジア感染症	2.46	2.84	2.41	2.59	2.47	2.10	1.93	2.28	2.09	2.26	2.10	2.00	2.02
②性器ヘルペスウイルス感染症	0.67	0.88	0.67	0.79	0.90	0.84	0.57	0.81	0.57	0.62	0.66	0.84	0.60
③尖圭コンジローマ	0.37	0.42	0.29	0.31	0.47	0.47	0.34	0.34	0.26	0.33	0.50	0.24	0.40
④淋菌感染症	0.54	0.56	0.52	0.41	0.57	0.38	0.36	0.36	0.36	0.48	0.38	0.41	0.36
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.82	1.45	1.18	0.92	1.75	2.00	1.42	1.92	1.33	1.42	1.67	1.42	1.83
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.45	0.27	0.64	0.25	0.08	0.33	0.42	0.33	0.33	0.25	0.25	0.33	0.33
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ - : 0.00